



『エルトゥール号』を振り返って・・・

1995 年イラン・イラク戦争開戦の 5 年目、サダム＝フセインは 3 月 20 日午前 2 時（日本時間）以降、イラン上空を飛ぶすべての航空機を攻撃対象とすると宣言。イラクに取り残された約 200 人の日本人。これを救ってくれたのが、2 機のトルコ航空機。自国民を後回しにして、日本人を乗せてテヘラン空港を飛び立ち、トルコへ脱出。タイムリミットまであとわずか、、、。

今も親日家が多いとされているトルコなんだけれど、なぜ？それは 100 年以上前の出来事「エルトゥール号事件」があったんだって事を紹介した 1 時間でした。3 年生諸君の一部ではありますが、この授業の感想を紹介します。

●自分の体温で暖めるってすごいと思った。*** 「一人でも多くの人を救いたい」という言葉は当たり前やけど、普通にいい言葉だと思う。」*** …外国人でも同じ人間だから助ける。そうすることでお互いがいい気持ちになれるし、何かあれば助け合いができるので、しっかりと人は助けていきたい。*** トルコと日本の心温まる関係を知ることができた。名前だけは聞いたことがあるその事件が今につながったと思うと感動する。道徳心は国境を越えるんだと思った。*** 国境を越えて助け合えることはすばらしいことだと思った。日韓・日中・日露もそんな関係になれることを望む。（1 組）

●トルコの事とか、エルトゥール号のこととか知らなかったけど、なんか、はじめ読んだ時はすごいなと思った。*** 国が違って言葉が伝わらなくても、助けたいという強い思いがあれば、その人たちは助かって、その後深い信頼関係が作られていくんだなと思った。*** 恩が返ってくるから助けるんじゃないくて、助けたから恩が返ってきて、いい関係を築けるということが分かった。*** お互いに助け合うことができてすばらしいと思いました。… ミサイルの話がたくさん持ち上がっている中でこの話はすばらしいと思う。世界中がこうなれば少しは今よりも平和になるのかな、。*** 国を越えて、人を助けて、国交が続くってすごいことだなと思いました。やさしくする事って大切だし、続くことなんだと分かりました。日本人が日本を一番好きになれたらいいのになと思いました。*** 他国の人々に対して当たり前の行動をしてこそ友好関係が築けたんだと思うし、どんなことに対しても一生懸命に新設の心を持って物事に取り組むことの大切さを感じることができました。*** 小学生のときに「気になる国調べ」でトルコを調べたときにエルトゥール号のことを知った。でもその時は、ぜんぜん意味が分からなかったけど、今日の授業で本当のことを知って驚いたし、こころに残った。日本とトルコのような関係を他の国でも作っていけたら戦争はなくなっていくと思う。（2 組）

●昔は、日本にもこんな温かい話があったなんて、初めて知りました。…自分の体温で暖め、命を救ったのはすごいと思った。*** 韓国併合などで日本に対してはあまりいい印象がなかったけれど、今回の話を聞いて、日本にもこんな一面があるのだと少し印象が変わったような気がします。*** 私は日本のことが好きではなかった。戦争を起こし結局負け、アメリカの下についている日本はなんか違うと思うから。でも、話を聞いて、他国を助けようとしている人たちもいたと知り、すごいことだと思った。少しは日本に対する気持ちが変わった。*** こういうことができるのに、何故中国とかにはひどい仕打ちをしたのだろう。*** 温かい気持ちになりました。そういう人が一人でもいてくれたら、とてもうれしい。今の日本はそんな場面を見ることも少なくなったけど、そんな過去を知れてうれしい。*** 中 1 のとき社会の先生が「野口英世ってどんなひと？」と質問した。みんなが「黄熱病の研究をした人という中、誰かが「借金をいっぱいした人」というと、先生は「そう！人の一面だけを見て成功者と決めるのではなく、360°さまざまな面を見てその人と接しなさい」とのことだった。今回の授業はそれと同じようなことを感じた。(3組)

●日本の国の境を越えても人を思いやる温かさにとても感動しました。国籍が違って、同じ人間だし、助けになろうとする姿を聞いて、自分もそんな温かみのある人間になれるように頑張っていこうと思えました。*** トルコと日本の間でこんなにも助け合っていたことは知らなかったの、すごいと思いました。トルコに行ってみたいと思いました。*** 自分らの生活でも大変なのに、見知らぬ人を助け食料も与えるってすごいなあと思った。*** 誰かが人に親切にしたら、それが何年もたっても忘れられずに歴史の教科書に載っているのはすごいな—と思いました。*** 人に何か良いことをしたらまわりまわってもしかすると自分、または次の世代の人たちに帰ってくるんだなと思いました。見返りを求めず人を助けたり、支えたりするのは本当に素晴らしいことだと思いました。(4組)

●日本人はエルトゥール号事件で初めて見た外国人で、トルコ人が助けを求めているときに、見ず知らずの人を助けるのがすごいと思った。しかもその後、貴重なご飯を分け与えて助けるのもすごいと思った。私もその日本人のように助けを求めている人を助けられるようになろうと思った。*** どこの国ともトルコとの関係のように言ったら素晴らしくて平和な世界が作っていけるんだらうなと思いました。エルトゥール号でのことは自分だったらそこまでできないと思いました。… *** 恩は生命みたいに循環？しているのではないかなと思った。*** アンビリーバボーでやってたけど、改めて聞いても素晴らしい話だと思った。(5組)

●日本とトルコは親友のように助け合い、お互いを支えあってきたということを聞いて、すごいし、日本人としてうれしかった。トルコの人たちはこれらのことを教科書にのせて忘れないようにしているので、日本も次世代の人に伝えてトルコと日本の絆や恩を忘れないようにするべきだと思った。*** 私は日本のことをあまり誇りに思ったことがなかったけどこういうエピソードもあると知って少し自分の国を誇りに思いました。(中略) 中国や韓国と対立しているけれど、その国の悪いところばかりじゃなくて、みんながいいところを見つけることで仲良くなれるんじゃないかと思います。世界中が仲良くなれるように私も将来何かしたいです。*** 1890 年の日本のひとつの島で村人たちの懸命な努力や助けるための知恵を振り絞り、どの国の誰なのかもしれない人々を救出しようとした心の寛大さに感激した。人がしてくれた親切はいつまでも忘れないでいつかその恩は返さなければならないということをしっかり学ぶことができた。*** 樫野の人たちはすごく優しい人たちだと思った。「自分が一番」という考えではなく、一人でも多くの人を助けたいという気持ちを嵐の中で思えるのは素晴らしいことと思う。(6組)